

# 中期計画（2021～2025年度）

新型コロナウイルス感染症拡大の影響からの回復は、2025年度には感染拡大前の2019年度を超える旅客数まで回復することを見込む。

## 1. 更新投資（運営権施設）

5年間の投資総額 12億円  
 滑走路・誘導路、構内道路、航空灯火設備、電源設備等の機能維持を目的とした投資 等

## 2. 整備（非運営権施設）

5年間の投資総額 53億円  
 ・旅客ターミナルビル2階、3階改修工事等、空港活性化を目的とした投資  
 ・旅客搭乗橋更新工事  
 ・安全保安機能向上を目的とした投資 等

## 3. 目標値

	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2021年度 (計画)	2022年度 (計画)	2023年度 (計画)	2024年度 (計画)	2025年度 (計画)
旅客	371万人	121万人	231万人	329万人	354万人	371万人	388万人
国内	333万人	121万人	229万人	313万人	325万人	336万人	348万人
国際	37万人	0万人	1万人	15万人	29万人	34万人	39万人
貨物	0.6万t	0.2万t	0.5万t	0.7万t	0.7万t	0.7万t	0.8万t

## 実施イメージ



※本計画内容は、今後の関係者との協議や計画の見直し等により変更の可能性あります。